


ESG 2023レポート

2024年7月発行

convera
SMART MONEY MOVES

- 2 **ESGへの取り組み**
- 3 **CEOからのメッセージ**
- 4 **エグゼクティブサマリー**
- 5 **私たちについて**
- 10  **環境**
- 15  **社会**
- 25  **ガバナンス**
- 34 **レポート基準 – GRI**

ESGへの取り組み

コンベラは、持続可能性の目標を、テクノロジーと人材の集約により商業フィンテックのリーダーとなるという目標と一体化させることに注力しています。私たちは、そのことを念頭に、環境への影響を減らし、世界展開を活用してプラスの影響を及ぼすためのESGプログラムを開発しました。

EUでESGに関連するリスクと機会を報告することを企業に義務付ける企業持続可能性報告指令(CSRD)など、ESG法が一般的になりつつあります。そのためコンベラは、ESG分野における関連法規制を完全に順守するよう尽力しています。私たちは、国連の持続可能な開発目標の多くに沿ったESGプログラムも開発しました。

私たちはESGを、事業成長の機会であるとともに継続的な成功に不可欠な要素であると考えています。私たちは、自らの影響に対しアカウンタビリティを負う、建設的な持続可能性プログラムを構築し、二酸化炭素排出量を削減する方法を模索し続けています。



CEOからのメッセージ

2023年の環境、社会、ガバナンス (ESG) プログラムの最初の1年間でコンベラが達成した進捗状況をお知らせしたいと思います。この最も重要なテーマにおける最初の一步を振り返ると、その多くの要素が、私たちが専心するコンベラの中核的価値観と一致していることを非常に誇りに思います。

お客様の变化を推進

私たちは過去1年間、お客様の声に耳を傾け、今後の法律制定を見据えて自社商品の提供を検討してきました。私たちはすでにカーボンオフセットをヘッジ商品や教育商品に結び付けており、現在、より幅広い決済商品をこの領域に組み込む作業を開始しています。将来的には、カーボンオフセット商品を世界中のすべてのお客様にご利用いただけるようにしたいと考えています。

私たちの従業員、文化、価値観

私たちの従業員は、私たちの行動すべての中心にあり、私たちの価値観に支えられて進化するその文化は、2023年を通して私たちの前進を支えてきました。私たちは、環境に配慮した事業運営を行っています。私たちは多様性を歓迎し、育みます。そして私たちは、社員の貢献を貴重と考え、それを尊重し、信頼しています。

私たちの地域社会

地域社会に何かを還元することは私たちのESGプログラムの中核要素であり、世界中の多くの従業員は2023年に地域社会でのボランティア活動を通してこの課題に取り組んでいます。従業員がさまざまな目的に献身していることは私たちの大きな誇りです。

パトリック・ゴर्टィエ
コンベラ CEO

エグゼクティブサマリー

私たちの最初の年間ESGレポートでは、コンベラが環境や社会への影響にどのように対処しているか、ガバナンス構造、および、進化するビジネス戦略にESGの考慮事項をどのように統合しようとしているかについて概説しています。

パトリックが述べたように、コンベラは、お客様のために変化を推進し、私たちの価値観を反映して従業員を尊重する文化を育み、地域社会が目指すものを支援することに尽力しています。

ここで示される指標は私たちの尽力を数値化したものであり、コンベラの取り組みの意味を伝えています。

私たちの従業員

~2,000

人の従業員が2023年末において所属

43%

の従業員が女性

33%

のリーダー職(管理職以上)に女性を採用

社会的影響

260

日のボランティア活動を2023年に実施

2,077

時間のボランティア活動を2023年に実施

10

か国でボランティア活動を実施

16

のオフィスがボランティア活動に参加

環境の持続可能性

0.131トン

のCO₂を2023年に従業員1人当たり平均で排出

165.137トン

の総CO₂eを2023年に航空での移動で排出

87%

のオフィスを2023年にリサイクル

3

種類の持続可能性関連商品を導入および生産

コーポレートガバナンス

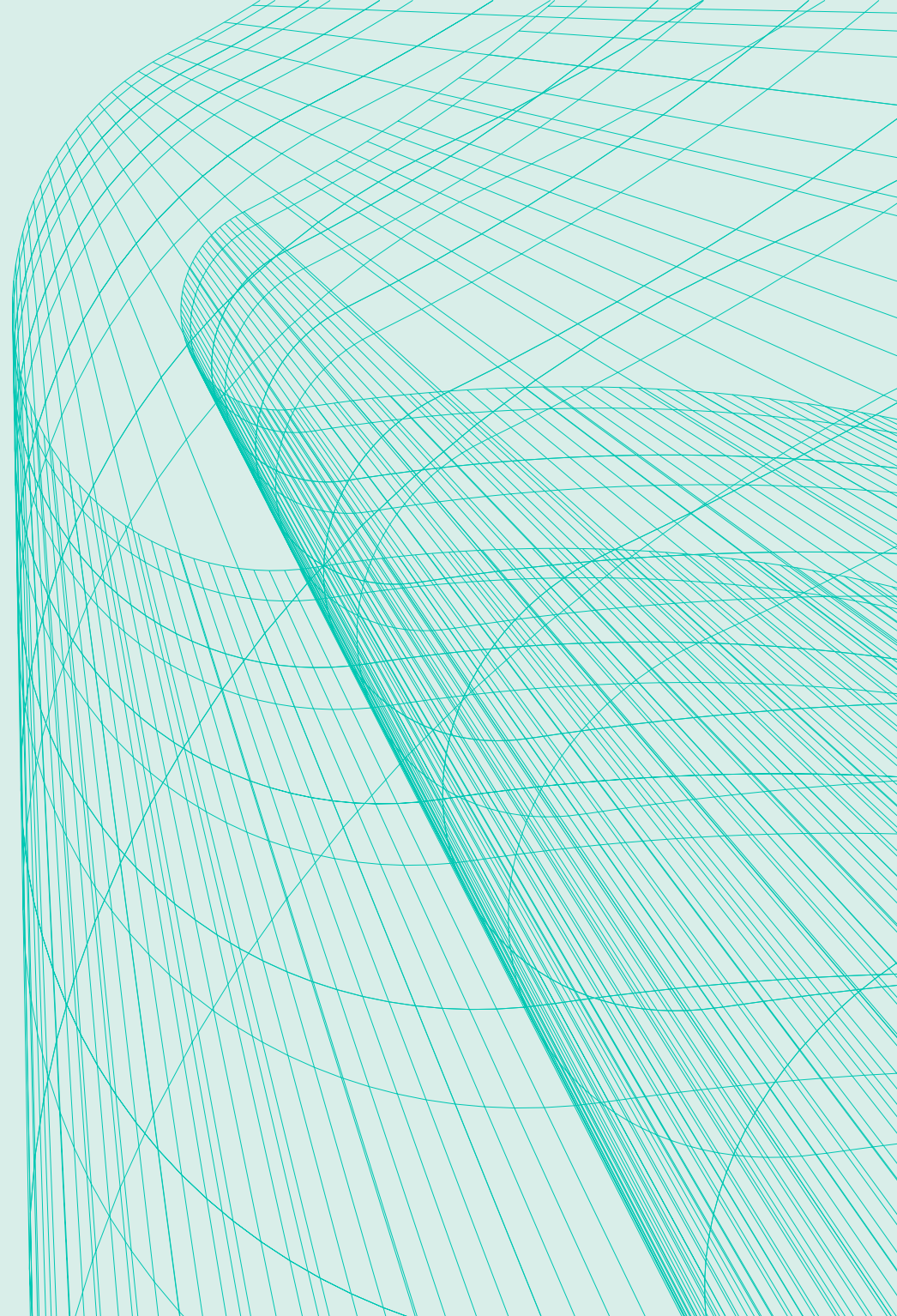
33,030

時間のトレーニングを2023年に実施

100%

の従業員が2023年にポリシーを含む贈収賄防止および汚職防止のトレーニングを受講

私たちにについて



私たちに

コンベラは、グローバルな商業決済サービスやリスク管理ツールを提供します。私たちは、世界中の2万6千を超えるお客様に優れた資金移動手段を提供することにより、お客様がグローバル商取引の複雑さを乗り越え、あらゆる取引でたくさんの価値を得られるよう支援します。

コンベラの事業は2つの局面において始まりました。米国、英国、カナダ、マルタ、オーストラリア、ニュージーランド、シンガポール、香港の事業体が2022年3月に事業を開始し、欧州諸国の事業体が2023年7月にそれに続くことになりました。

持続可能性は長期的な視野で取り組むものです。コンベラでは、環境への悪影響を軽減する取り組みを今すぐ始めて、全体的なビジネス戦略と一致させる必要があると認識しています。その調整により、環境に優しい商品やステークホルダーと関係した新たなビジネスチャンスが生まれるとともに、お客様の将来の持続可能性の好みを満たすプロダクトイノベーションも生まれます。



私たちの持続可能性の旅が始まりました

2023年は、私たちの持続可能性への取り組みの最初の1年となり、詳細な重要性評価が始まりました。評価の結果、コンベラの事業が環境に与える悪影響は限定的であることや、従業員が多様性、公平性、包括性に大きな関心を持っていることが分かりました。

私たちは旅がまだ始まったばかりだと自覚しており、今私たちが踏み出している最初の小さな一歩が、最終的には長期的な成功と永続する根本的変化の基盤を築くことになると考えています。

今年のレポートは、私たちの成果と将来の見通しについての概要を初めて示すものであり、その中では、1) 従業員、2) 環境の持続可能性、3) 社会的影響、4) ガバナンスに着目しています。これらの重点分野には、地域社会、従業員、環境保護への私たちの支援の取り組みを数値化した指標が組み合わせられています。

ESGの優先事項

私たちは変化をもたらすことを目指しており、国連の持続可能な開発目標 (UNSDGs) が定める対象を目標の中心としています。そのレポートの中で、該当する場合は進捗状況を詳しく説明し、可能なデータを開示します。

2024年のESG優先事項



お客様のニーズの充足
 持続可能性に関するお客様のご要望は必ず最優先に取り扱います
[15ページをご参照ください](#)



地域社会への働きかけと関与
 地域社会に還元と支援を行います
[21～24ページをご参照ください](#)



多様性、平等性とインクルージョン
 多様性、平等性とインクルージョン (DEI) プログラムを開発し、進化させてゆきます
[17ページをご参照ください](#)



倫理、行動、価値観
 コンベラの価値観に基づいてあらゆる活動を行います
[7ページと30ページをご参照ください](#)



炭素排出量の削減
 コンベラでの二酸化炭素排出量の削減を追及してゆきます
[12ページをご参照ください](#)



ガバナンスと透明性
 適切な目標と目的に基づき、高い透明性でESGプログラムに取り組んでゆきます
[31～32ページをご参照ください](#)

私たちの価値観と行動規範

ESGプログラムを含め、コンベラで私たちが行うすべてのことは、その行動規範と価値観に基づいています。コンベラの価値観とは、お客様ファースト、成長志向、本物の追及、素早い行動、高水準の実績、敬意と率直さ、1つのコンベラ、です。

コンベラの価値観は私たちが最優先して追い求めるものであり、行動規範は最高レベルの誠実性、透明性、倫理的行動により責任ある運営に努める私たちを導く羅針盤となっています。この規範は、コンベラ内でのコンプライアンス文化の構築や、従業員が自分自身、お客様、そしてビジネスを最高の水準にしっかりと保つ方法の定義において、不可欠な役割を果たします。

私たちの行動、言葉、振る舞いは重要です。最高水準の誠実さを自らに維持することは、お客様に卓越性を示す1つの形でもあります。



お客様ファースト

私たちは、すべての業務をお客様の視点から始め、お客様の存在を当然のこととは決して思わず、お客様にどれだけ良いサービスを提供したかという観点に基づいて成功を評価します。



高水準の実績

私たちは高水準の展望を抱き、約束を守り、現状に満足しません。私たちは実力主義を信条とし、粘り強さを称賛します。



本物の追及

私たちは明確で透明性のあるコミュニケーションを行います。私たちはデータと直感を駆使して新たな境地を開拓し、より深い理解を追及します。私たちは新しい視点を歓迎しますが、いったん決定が下されれば、それに全面的に取り組み、成功を確実にします。



成長志向

世界は常に進化しており、私たちも同様です。私たちは大きなアイデアを歓迎し、人々にリスクを取ることを奨励し、間違いから学ぶことが素晴らしい結果につながると考えます。



素早い行動

私たちは、このビジネスでスピード、アジリティ、適切な判断力が重要なことを知っています。私たちは、チャンスを見つけたらそれをつかみ、取り返しのつく決定を迅速に下します。私たちは効率的観点から権限を委譲し、お役所的な鈍化を排除します。



敬意と率直さ

すべての人は、背景、ライフスタイル、考え方に関係なく、尊重され、受け入れられる必要があります。私たちはお互いに共感を示しながら、率直に話し合います。



1つのコンベラ

私たちは、自社の目標を第一に追求するため、1つのグローバルチームとして活動します。私たちは、個々のチームの議題よりもコンベラの利益を、個人のニーズよりもチームの優先事項を第一に考えます。私たちは誰かを責めたりせず、曖昧さを解決するよう努めます。私たちは互いに相談し、一緒に解決します。必要に応じて議論しますが、自分たちの統制において意見の一致を求めはしません。私たちはコンベラの一員として、会社にとって適切なアプローチである場合は、リソースと情報の共有や、決定権の委任を行います。

ESGプログラム

コンベラのESGプログラムは、3つの主な基準により設計されています。基本的にこのプログラムでは、従業員、お客様、パートナー、規制当局、地域社会、私たちを取り巻く世界に対しての、私たちの取り組み、透明性、アカウンタビリティにおける、リスク管理とデモンストレーションを行います。



環境

コンベラが周囲とどのように関わろうかについて考慮します。

温室効果ガス(GHG)排出量
水管理
廃棄物の発生
社員の出張
エネルギー効率(ガスと電気)
気候レジリエンスと緩和計画



社会

コンベラが従業員、サプライヤー、お客様、地域社会、オフィス拠点との関係をどのように管理しているかを調べます。

多様性、平等性とインクルージョン
人権と労働者の権利
お客様や消費者の保護
サービスの信頼性、適応性、値ごろ感
サプライチェーンとステークホルダーの関与
健康と安全
従業員の開発
従業員の呼び込み、雇用、維持



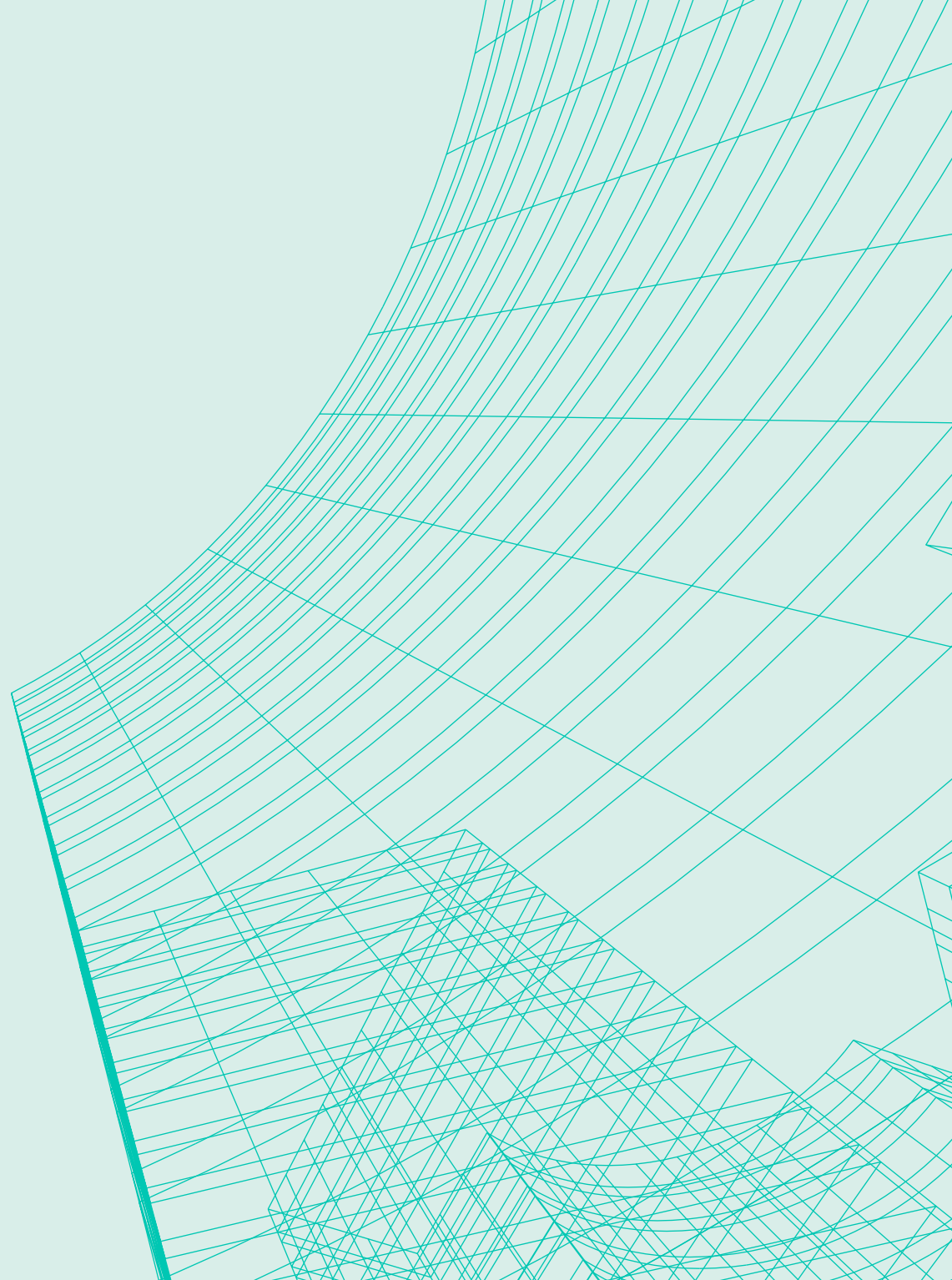
ガバナンス

コンベラのリーダーシップ、プログラムと監査、内部統制(リスクとコンプライアンスを含む)、および価値観の実行状況を調べます。

ガバナンス、監督、規制順守
エグゼクティブリーダーシップ・モデル
コンプライアンスとリスク管理
コンベラの行動規範と価値観
贈収賄防止および汚職防止
データプライバシーおよびセキュリティ
不正防止



環境



2023年における環境への影響の削減

コンベラは環境への影響を減らすことに尽力しており、それがオフィスから始まることを理解しています。

2023年を通じてコンベラは、今後のデータ比較用のベースラインを定めるとともにビジネス戦略と整合するESG目標を生み出すため、31のオフィスを点検しました。

今回対象となった22のデータポイントは、今後も毎年の追跡と分析の対象となる予定です。分析は、リサイクルレベル、水と電気の使用量、個別の温度制御について行われます。

各オフィスの持続可能性リスクも考察され、詳細な事業継続計画とトレーニングが開発されました。

コンベラは、2024年も引き続きグローバルな取り組みに注力し、持続可能性を向上させるとともにESGへの従業員の理解を高めてゆきます。



炭素排出量

コンベラは、コンベラのオフィスや輸送手段など、所有または管理する発生源からの排出を含む、温室効果ガス(GHG)スコープ1、2、3の排出を削減する取り組みを行っています。この取り組みを促進するため、私たちは次の4つの主要分野に着目しています。

- ・ コンベラのオフィス
- ・ 従業員の出張
- ・ 社用車の使用
- ・ 持続可能性関連商品

上記における規模を拡大するため、私たちは以下の目標に向けて尽力しています。

私たちの目標

目標	ねらい	更新
より持続可能なオフィスへの変貌	オフィスを調和させることで、より持続可能なアプローチを確保します。	2024年には、パントリーでの供給品、使い捨てプラスチック、オフィス照明の消灯、事務用品などにおいて、いくつかのイニシアチブが実施される予定です。
出張、特に航空での移動の削減	航空での移動による二酸化炭素(CO ₂)排出量を減らします。	現在のカーボンフットプリントは、2023年のデータに基づく世界全体で月あたり~13.76トンのCO ₂ 排出量に相当します。
社用車の使用の削減	社用車の使用を削減し、より環境に優しい移動手段に移行します。	コンベラが自社で運用する車両は、電気自動車(EV)を含め40台と小規模ですが、その規模は削減され続けています。
商品の持続可能性の推進	お客様の嗜好に合った商品をさらに導入します。	トランザクションベースにおける第3の持続可能性関連商品の導入が検討されています。

オフィス、廃棄物、管理

2023年にESGチームは、より持続可能な業務スタイルに可能な限り移行するために、オフィスに関連するすべての持続可能性問題を点検しました。私たちは、リサイクル、使い捨てカトラリー、エネルギー使用量、移動時のカーボンフットプリントなどの問題をチェックしました。

コンベラは今後とも、より持続可能な業務スタイルに可能な限り移行するために、不動産のすべての要素を点検するつもりです。

コンベラは、地域の関連廃棄物法すべてに準拠します。私たちは、持続可能性への取り組みの一環として、廃棄物の管理と生成が重要であることを認識しています。そのため、私たちは可能な限り廃棄物の削減、再利用、リサイクルに取り組む態勢を採用しています。コンベラは、自社のオフィス全体で廃棄物のリサイクルを積極的に追及し、使い捨てプラスチックへの依存をなくすことを目指しています。

2024年にコンベラは、その施設全体と従業員を対象に、「電源オフ」から「オフィスパントリーでの無駄遣い」まで着目する、7つの持続可能性イニシアチブを開始する予定です。

交通手段

私たちは、ビジネス戦略の一環として、グリーンモビリティと、カーボンフットプリント全体の削減に取り組んでいます。

コンベラは、出張に伴うスコープ3の排出量に特に着目しています。航空機、電車、社用車からの二酸化炭素換算(CO₂e)のフットプリントは、2023年の考察で取り扱われました。

私たちは世界的に事業を展開しているため、出張のほとんどは飛行機で行われます。私たちは旅行パートナーと連携して、航空での移動による二酸化炭素換算(CO₂e)のフットプリントを定義し、2024年はビジネス要件に応じてそのフットプリントの削減を目指します。

社用車の使用も見直され、過去2年間で世界中の車両数が大幅に減少しました。私たちは、可能な限りEV、ハイブリッド車、共用車の使用を推奨しており、例えばオーストリアでは全車両がEVです。





ビジネスにおける持続可能性

私たちの持続可能性イニシアチブについては、世界中のお客様から数多くのお問い合わせをいただきました。

持続可能性は前進しています。私たちは、世界中の2万6千に及ぶお客様にボーダレス決済や為替ソリューションを提供するという使命、私たちの事業が直面するさまざまなESG要因に対する責任の確実な履行、および、それらの効果的な管理に尽力しています。

現在、私たちはグリーンヘッジ商品を開発しており、カーボンオフセットによる支払いソリューションや、教育分野に特化したグリーン商品を模索しています。私たちはまた、ESG重視という私たちのビジョンに合致する、さらに持続可能な新しい市場を積極的に模索しています。私たちは、可能な限り革新を図って商品提供を強化することで、ビジネスをさらに持続可能なものとし続けることを目指しています。

私たちの商品 - カーボンオフセット

2023年、コンベラは、カーボンオフセットを2商品に関連付けるためのパートナーとしてGold Standardを採用しました。各商品のカーボンオフセットの構成要素は若干異なる働きをしますが、基本的にお客様は、私たちの商品を使用すれば、自らの取引を持続可能性の問題に関連付けられます。

これらのカーボンオフセットプロジェクトは、国連の持続可能な開発目標のうち少なくとも3つに非常に沿ったものとなっています。これにより乗数効果が生まれ、プロジェクトにより社会と環境にもたらされる経済的価値は、炭素排出量の単なる削減をはるかに超えるものとなります。

2024年にコンベラは、決済ソリューションを扱う第3のESG関連商品を導入するという目標を定めました。

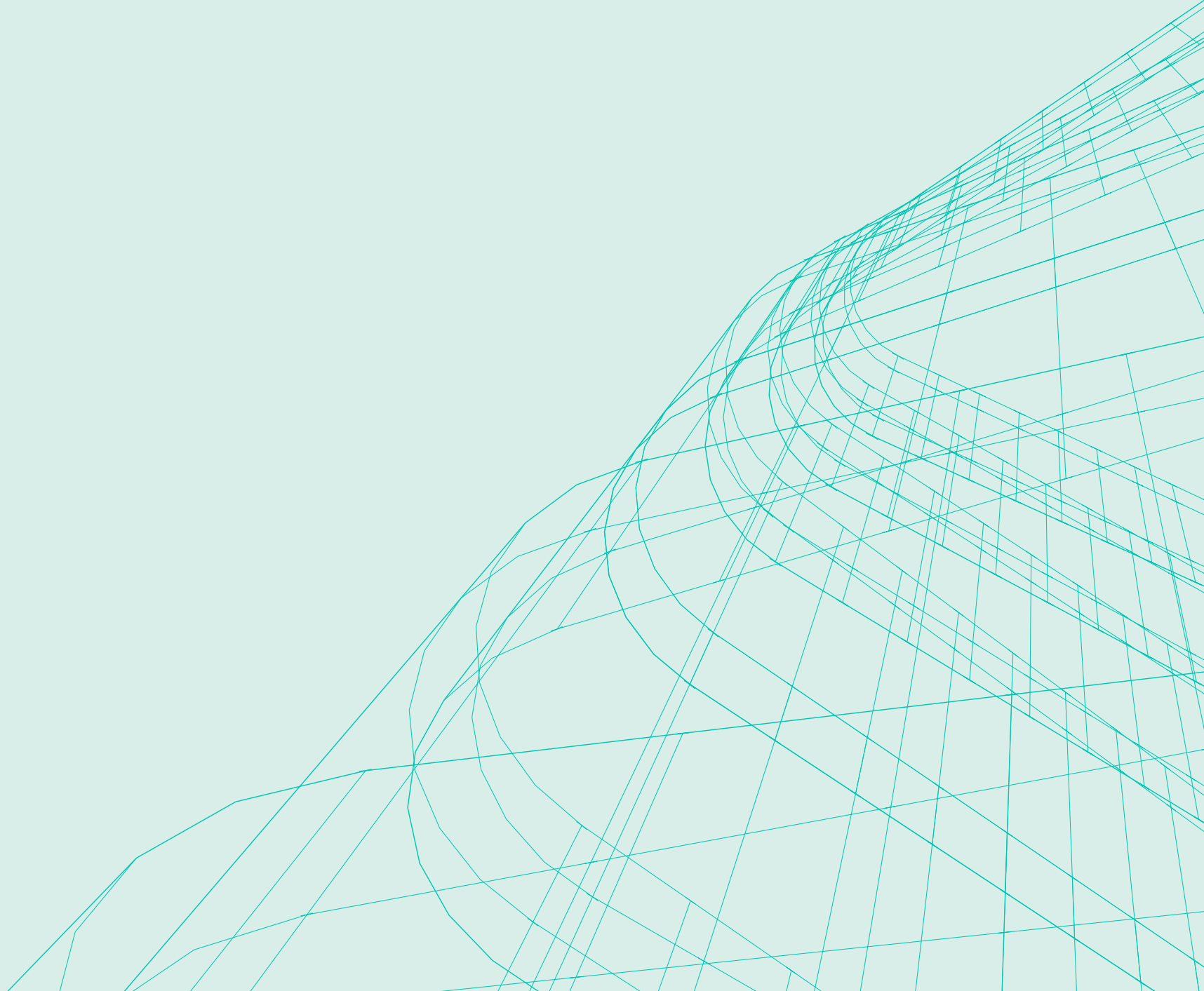
現在の状況

2 種類のESG商品を提供

8 のお客様エンゲージメントをESG商品で展開



社会

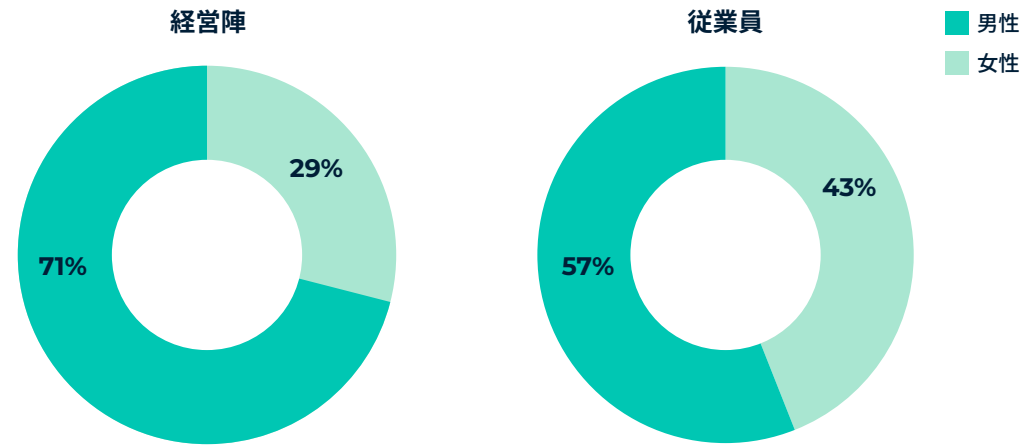


多様性、平等性とインクルージョン (DEI)

コンベラは、既存の基盤において、上級管理職を含む組織全体の多様性を継続的に高める、3年間のDEI戦略の開発に取り組んでいます。

- ✓ 私たちは、採用プロセスを綿密に監視し、改善します。
- ✓ 私たちは、多様な候補者パイプラインを構築するアイデアを生み出し、実行します。
- ✓ 私たちは、組織全体で認識と理解を生み出します。
- ✓ 私たちは、外部パートナーを採用して給与体系の競争力評価を実施します。
- ✓ 私たちは、潜在的な男女間およびマイノリティ間の賃金格差を検証し、是正します。
- ✓ 私たちは、企業内教育を展開することで、職場での嫌がらせや無意識の偏見などに関するDEIの学習を継続的かつ漸進的にしっかりと普及します。
- ✓ 私たちは、社内全体で包括的なインクルージョン調査を毎年実施します。
- ✓ 私たちは、従業員エンゲージメント調査を四半期ごとに実施します。

コンベラは、多様性とインクルージョンの受け入れは正しい道であるだけでなく、今日の絶えず変化するビジネス環境で成功するために不可欠であることを認識しています。



33%
の経営幹部が女性

人権と労働者の権利

コンベラは、あらゆる人権基準に沿ったグローバルビジネスの遂行に尽力しており、ビジネス遂行では原則に基づくアプローチを採用しています。それらは国連グローバル・コンパクトの10原則に示されており、コンベラ人権ポリシーで詳しく説明されています。

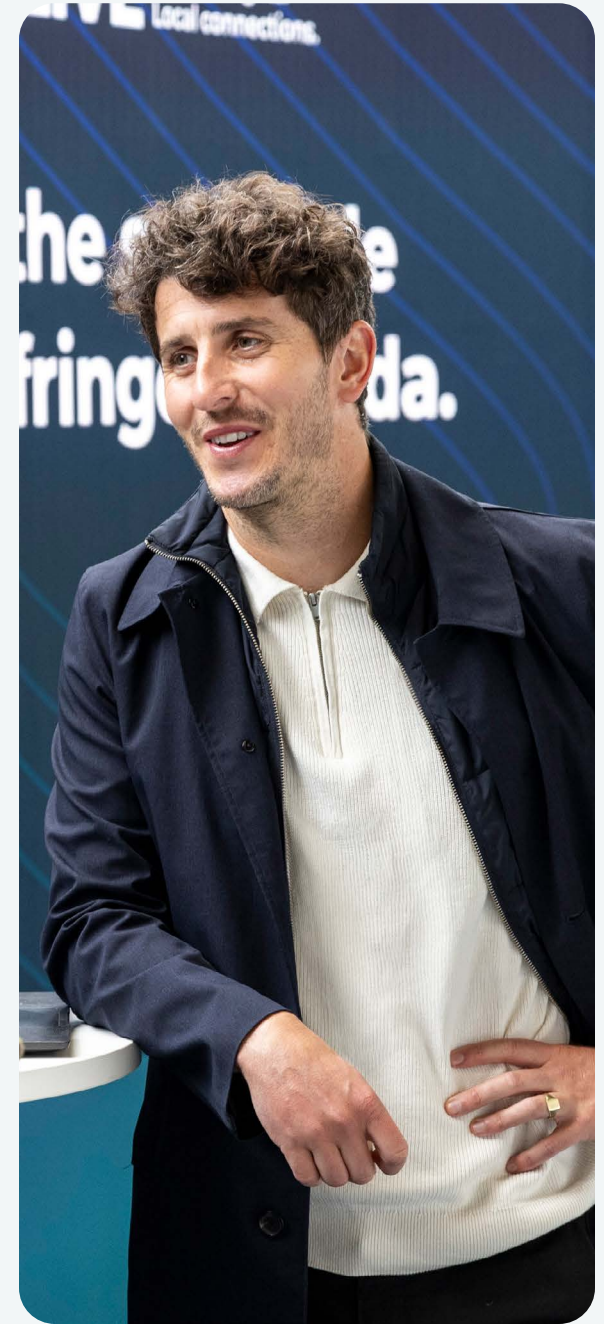
コンベラは、優秀な人材を呼び込み、維持するとともに、信頼と敬意に基づく職場関係を築くコンベラの価値観と倫理基準を保持することで、一流の雇用者となることを目指しています。

コンベラでは、関連するすべての法定要件を順守しながら、健康的な職場環境を作り、従業員のウェルビーイングを高めることに尽力しています。私たちは、採用、維持、開発、機会均等、多様性についてもベストプラクティスに従っています。これには、労働における最低年齢制限（該当するものがある場合）、および最低賃金や労働時間などの全体的な労働条件が含まれますが、それらに限定されません。

従業員のウェルビーイング

コンベラでは、従業員の多様性が自社、お客様との相互関係、そして地域社会を豊かにすると考えています。私たちは、この点においてすべての適用法を順守するとともに、あらゆる個人に対して雇用や昇進の機会を平等に提供します。私たちは、個人の経験における多様性が戦略上の競争優位性となると考えています。したがって私たちは、インクルーシブで、敬意にあふれ、差別、いじめ、嫌がらせ、虐待、暴力行為のない職場の提供を目指しています。

私たちは、従業員のウェルビーイングを支援するため、従業員支援プログラムなどの援助制度を提供しています。これは、独立した援助サービスとして、従業員、管理者、その近親者で、困難、仕事関連のストレス、不安を抱える方や、単に話し相手がほしいだけの方が利用できます。このサービスでは、カウンセリングとサポートで機密性が保たれ、従業員が個人的な立場や仕事上の立場において、24時間年中無休で、電話、ウェブ、チャット、モバイルアプリを通して利用できます。サポートはすべての地域の言語で提供されます。



総合報酬

コンベラは、給与と福利厚生に関する包括的な従業員報酬戦略に基づき、従業員の競争力と価値を確保しています。その範囲は、社内外での専門的および個人的な開発における従業員のサポートにも及びます。



同一労働同一賃金

私たちは、事業のあらゆるレベルで従業員に公平かつ公正に報酬を支払うことに尽力し続けており、同一労働同一賃金の確保に必要なプロセスを導入しています。そのプロセスは、透明性とインテグリティに基づきます。



実績と報酬

実績と報酬におけるコンベラのアプローチは、実力主義に基づいています。実力主義の原則適用に基づき、成長機会と報酬はコンベラの全体的成功への貢献に応じて提供され、在職期間、序列といった要因は排除されます。実力主義の組織では、貢献者はその実績に基づいて評価され、階級や地位は評価に関係しません。



従業員表彰制度

コンベラでは、従業員の素晴らしい仕事を評価することを信条としています。そのため2023年には、既存のValues in Action（価値観を含んだ行動）ノミネーションや他の表彰イベントを発展させた新しい従業員表彰プログラムが導入されました。そこでは具体的なインセンティブシステムを導入して、全体がゲーム化されています。



従業員向け給付金の理念

コンベラは、その使命を果たすには、高度な資格を備えた多様な従業員が必要であることを理解しています。コンベラは、従業員一人ひとりが貴重な資産であると考えています。そのためコンベラは、従業員やその扶養家族を対象とした競争力のある総合的な給付金プログラムを運営し、その使命を遂行する意欲のある人材を引き付けるとともに維持しています。

コンベラの提供する給付金プログラムは次のようなものです。

- ✓ 給付金を重要な要素とします。
- ✓ 「セーフティネット」となる基本給付により、不意の出来事による生活上の大きな金銭的打撃に対応します。
- ✓ 従業員の多様なニーズに配慮して、健康や福祉関係の給付に対して個人が選択して柔軟に管理できるようになっています。
- ✓ 財政責任を取る形で管理され、州および連邦の規制に準拠し、効率的かつ効果的に取り扱われます。
- ✓ コンベラの総合報酬パッケージでは、優秀な人材を引きつけ、開発し、維持することで、その時間、才能、成功を共有します。

健康と安全

コンベラは、すべての従業員、請負業者、来客、および、私たちの業務に影響を受けるすべての方の、健康、安全、福祉の確保に尽力しています。私たちは、安全で健康的な職場環境が、従業員のウェルビーイングと生産性、そして事業の成功に不可欠であると認識しています。私たちの健康と安全に関する声明では、健康と安全を効果的に管理し、関連するすべての法律と規制を順守するという私たちの誓約が述べられています。

コンベラ傘下のすべての団体の正式な完成と加入に続く2023年に、私たちは2024年に向けた次の計画に力を注ぎました。

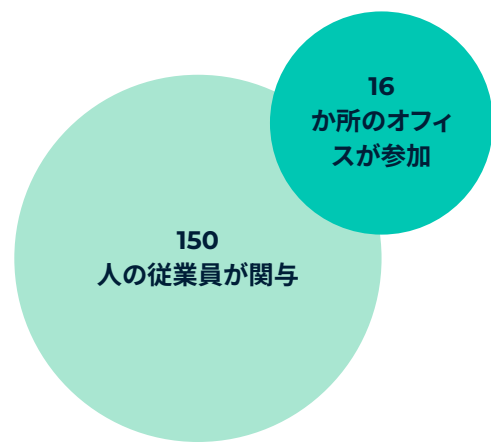
- Q1 ディスプレイスクリーン設備(DSE)計画、妊娠中労働者のリスク評価、および安全衛生法におけるコミュニケーション
- Q2 グローバルDSEプログラムの展開とトレーニングマトリックス
- Q3 主要なポリシーおよび手続き(P&P)と職場監査およびリスク評価
- Q4 報告プロセス、主要なコミュニケーション、およびP&P開発

地域社会への働きかけと関与

コンベラでは、私たちが生活し、働く地域社会に良い変化をもたらすことに尽力しています。この取り組みの一環として、私たちは世界中の全従業員に、毎年5日間のボランティア活動期間(全額有給)を提供し、従業員が自らの時間とスキルを捧げて、自らが選んだ地域の慈善団体を支援できるようにしています。

私たちは、この機会を提供することで、還元文化を育むことを目指し、従業員が個人の価値観や情熱に合った慈善活動に積極的に参加するよう奨励しています。こうした取り組みを通じて、私たちは有意義な影響を生み出し、私たちがサービスを提供する地域社会のウェルビーイングに貢献できるよう努めています。

数字で見る地域社会への働きかけ



260

日をボランティア活動に使用



2,077

時間をボランティア活動に使用



コンベラのケア

ヴィリニユスのコンプライアンス部門のアグネとジャスティーナは、介護施設の高齢者にオンラインの必須安全スキルを身につけてもらう活動に取り組んでいます。以下にその内容が語られています。

「コンベラは、支援が必要な方の役に立つ機会を、ボランティア活動を通じて私たちに与えてくれました。私たちはそのさまざまな方法を積極的に模索し、同僚との絆を深めるだけでなく、地域社会に還元する満足感をも得ることができました。複数の動物保護施設や食品関連の非営利団体でボランティア活動をする中で、私

たちにはボランティア活動の考え方が少し違った形で生まれてきました。

社内で知識を共有するというコンベラの社内文化から、日常のコンプライアンス業務の他に地域社会と知識を共有することが有益である、という考えが生まれてきたのです。私たちは、人々に知識を普及することで詐欺から守りたいと考えています。こうして、高齢者向けの「詐欺の回避方法」のプレゼンテーションとトレーニングが生まれました。

私たちは詐欺を被る危険性の高い高齢者コミュニティ（老人ホーム）で詐欺関連のプレゼンテーションをすでに数回行いましたが、それは私たちにとって予想以上

に多くの経験となりました。知識の共有と人々との交流を実践できただけでなく、支援が必要な方と時間を共有して知識を普及することは、物理的支援や物質的支援と同様に重要であることが、この経験を通してわかったのです。」



コスタリカと持続可能性

2023年にコスタリカチームは、リサイクルに取り組むだけでなく、地元のランケスター植物園での持続可能性プロジェクトにボランティアとして協力しました。

「私たちのオフィスでは通常活動の一環として、回収とリサイクルを実施していて、独自のリサイクルステーションを通して可能な限りすべてのものを集めています。2023年には、紙と段ボール約78kg、プラスチック約10kg、アルミニウム約3kg（ほとんどが空き缶とTP）をどうにか処理しました。これを継続すると、世界クラスの基準や最終的な認定のために行動できるだけではありません。誰もが席を離れて駅まで少し歩きますので、持続可能性の活動に参加しながら健康を改善することもできます。

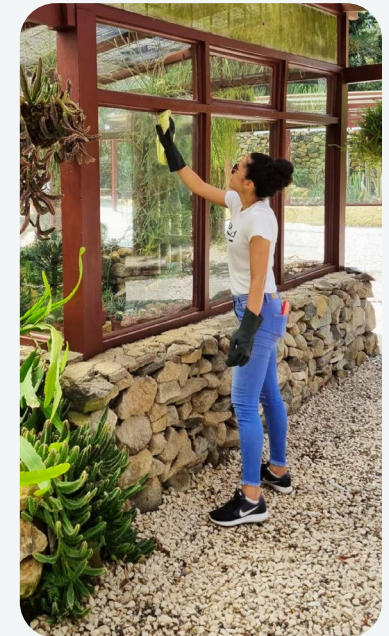
もう一つの重要な側面は、コンベラの企業ボランティアプログラムです。このプログラムでは、全国の複数の政府機関やNGOと強固な戦略的提携を結んでいます。私たちのチームが遂行した特別プロジェクトは、ランケスター植物園が舞台でした。そこは10.7エーカーの世界的な研究センターで、ラン、ブロメリア、サボテンなどや、他科の着生植物を研究し、地球の生物多様性の保護に取り組んでいます。庭園には世界で最も貴重と見なされるランのコレクションがあり、敷地内には合計3,000種以上のランが生息しています。

私たちは、敷地の清掃と改善、床の落ち葉の清掃や森林の芽刈りなどの大規模なガーデニング活動、トレイルの建設と保全、リサイクル品の収集などを手伝いました。そこではチームとリーダー達の間で内面的な自覚も生まれました。」

2023年におけるコスタリカでのリサイクル記録

月	回収された段ボールや紙	回収されたプラスチック	回収されたアルミニウムやTP
5月	5.31	0.23	0
6月	10.14	0.38	0
7月	10.8	4.18	0
8月	9.26	0	0
9月	12.84	1.54	0
10月	9.46	0.34	0.65
11月	9.1	1.94	0.78
12月	32.6	3.8	1.21
合計	99.51	12.41	2.64

すべての数値はキログラム単位



私たちのチームの活動

2023年、私たちのコンプライアンスおよびリスク調査分析部門は、数多くのボランティア活動を実施しました。



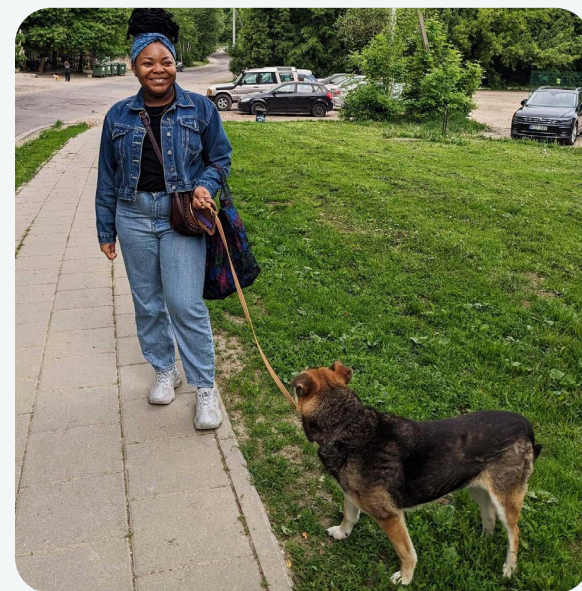
「私たちは母親連合(ママ・ユニジャ)でのボランティア活動を通して、がんと闘う子どもを持つ家族を助けるというその使命を支援する榮譽に恵まれました。私たちは、献身的なボランティアによって運営される彼らの生活施設とリハビリテーションセンターを訪問し、キッチンとダイニングを徹底的に掃除して、支援が必要な家族のために環境を安全で清潔なものにしました。」

ジャスティナ・N



「献血は命を救います。そしていつか誰かの血があなたの命を救うかもしれません。安定した血液供給は、手術、がん治療、救急医療に不可欠な支援です。その寄付はほとんど労力を必要とせず、地域社会のウェルビーイングに大きな影響を与えますし、人を助けることなので気分良いものです。」

ボヴィラス・M



「チームメンバー数名と一緒に、トートマイルズ・グローバー動物保護施設を訪問し、犬の餌やりや散歩をしながら、楽しく、ある意味リラックスしながら時を過ごしましたが、それは、違いを生む効果的なチームビルディング活動となりました。ボランティア活動は人間関係を育み、地域社会に貢献できるため、チームビルディングの手段としてお勧めします。」

オゴンナ・A

お客様の保護

コンベラは、さまざまな手段を活用し、私たちが提供する商品とサービスに関連する世界的な消費者保護のリスクと義務（地域と世界の双方における法的要件の順守など）を管理しています。

さらにコンベラは、複数の事業継続計画を行うことで業務の途絶防止に対応しています。コンベラの技術チームは、プラットフォームのダウンタイムを注意深く監視し、そのような時間を最小限に抑えるよう積極的に努めています。

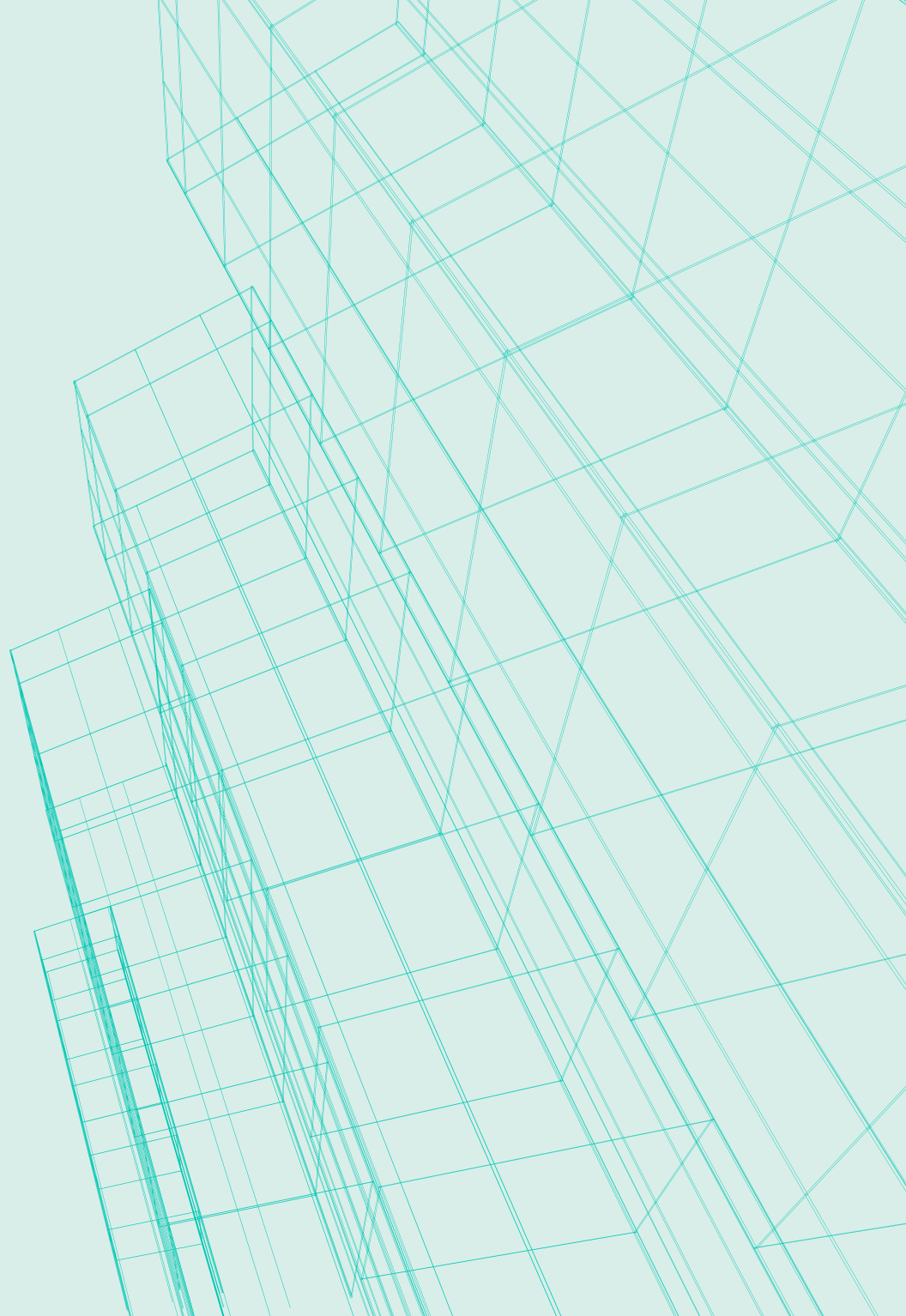
2023年には消費者脆弱性ポリシーが実施され、複数の管理が全体的な消費者保護プログラムと統合されました。それらの管理は、コンベラのサービスを利用する消費者を、次のような不適切な事柄（それらに限定されません）から保護するのに役立ちます。

- ・ 商品またはサービスの欠陥。
- ・ 認識不足や供給不足により、競合する商品やサービスが提供されない。
- ・ 規制された事業者が、消費者の最善の利益に基づき、公正さ、尊厳、敬意を通して、行動したり消費者に対応したりするということの欠如。





ガバナンス



コーポレートガバナンス

私たちの経営陣は、ESGプログラムの全体的な戦略構築と監督を行います。私たちが変革を遂げる中、CEOのパトリック・ゴートイエとCRCOのトリスタン・ヴァン・デル・ヴェイヴェルがESGプログラムの推進を促しました。

コンベラは、適切な場合に、世界に渡って、関係する環境上の法律、規制、指令すべてを順守することに尽力しています。私たちは、進捗状況の監視や、環境パフォーマンスの継続的な改善にも尽力しています。

コンベラは、毎年ESGレポートを発行し、その年のそれまでの目標、成果、関連データや、持続可能性の取り組みにおける将来目標を詳細に説明します。このレポートには、環境への影響を最小限に抑えるための取り組みと、持続可能性の発展に向けた強化について記載されています。私たちは、そのような報告すべてをオープンで透明性のある形で行います。



ESGのガバナンスと監督

コンベラは、ESGのガバナンスと監督に3層のアプローチで対応します。これは、ビジネスや商品開発の全体的戦略に沿いながら、日々の監督を確保するとともに、業界のベストプラクティス、消費者の好み、全従業員の関与という条件を満たすことにより、継続的な改善を推進します。

第1層: 私たちの経営幹部を代表する、CEOのパトリック・ゴージェとCRCOのトリスタン・ヴァン・デル・ヴェイヴェルが、他の経営幹部からサポートを受けながら全体的なガバナンスを行います。

第2層: このプログラムは、倫理および市場コンプライアンス部門のグローバル責任者であるヴァレリー・リッツィンガーと、倫理および腐敗防止部門の責任者であるアレックス・ビーヴァンによって日常的に推進されます。

第3層: コンベラの従業員、業界の専門家、コンベラのお客様が、コンベラのESGプログラムに情報を提供します。

プログラムが始まった頃は、重要性評価には、社員の考えやESGプログラムに関する基本的な理解を把握するため全従業員に実施される調査が含まれていました。この調査では、コンベラの社員がESG全体について幅広い知識を持っていることがわかりました。一年を通じて、多くの従業員が継続的にプログラム要件をサポートし、推進してきました。

コンベラは、お客様、従業員、ステークホルダーの信頼を維持するためには、関連するコミュニケーションや開示を含め、ESGプログラムにおける誠実性と透明性が重要なことを認識しています。私たちはまた、適切な基準を設定し、国連、地域、国における法律や憲章が定められた原則に従うことが必要なことも認識しています。

私たちのプログラムに関連した、誤解を招く情報、虚偽の印象、根拠のない主張による懸念がある場合は、それらに直ちに対処し、徹底的な調査が行われます。私たちは、設定された目的や目標の不達成を示すことになる場合でも、常にオープンかつ正直な態度で、改善の余地を詳しく説明するよう努めています。



第1層： 経営陣

監督と指示により、戦略とリソースを承認するとともに、プログラムがコンベラのビジネス戦略と確実に一致するようにします。



第2層： ESGプログラムチーム

コンベラのビジョンとESG戦略を実行し、関連するステークホルダーと協力します。



第3層： ESG作業グループ

業界やお客様とのやり取りから得た知識を伝えます。

トレーニングとコミュニケーション

コンベラのESGプログラムに不可欠なもう一つの要素は、さまざまなテーマに関するトレーニングやスタッフとの先を見越したコミュニケーションです。どちらも私たちのプログラムの成功に不可欠です。プログラムが進展する中で、私たちは環境問題、持続可能性、ESG全般について従業員の意識を高め続けます。これには、必要に応じたトレーニングやコミュニケーションが含まれます。

コンベラ内のトレーニングはESGに関してだけではありません。私たちは2023年を通して、さまざまなテーマで従業員向けに複数のトレーニングコースを実施してきました。たとえば、人身売買、贈収賄防止および汚職防止、内部告発、嫌がらせ、詐欺などが、そのテーマとして挙げられます。このようなトレーニングは、従業員が規制の動向、法律の変更、ベストプラクティス、コンベラビジネス学習の内容を確実に把握するために

不可欠です。指標からわかるように、従業員は2023年に平均18時間のトレーニングを受けました。

また私たちは、ESGプログラムのリーダーは必要なスキルセットを備えるべきと考えており、彼らに英国の2つの大学でビジネス持続可能性管理に関する外部トレーニングと外部資格を受けさせています。

さらにESGチームのメンバーは、関連テーマに関するウェビナーに出席したり、ESGやコンプライアンスに関する公開討論会に参加したりすることで、2023年も個人的な開発を続けました。



倫理と行動

コンベラの価値観は、私たちにとって、お客様への対応、自社の尊重、パートナーとの関係、互いの協力についての方法を伝える基盤となります。その価値観は私たちの核心であり、私たちは実践と精神の両面で最高の倫理基準に照らして自らを評価するよう努めています。私たちの倫理基準には、コンベラ、お客様、そしてお互いの間の信頼と敬意に基づいて構築される業務関係が含まれます。私たちは、健全な職場環境や、法律を尊重して法的義務と規制義務を順守する盤石なコンプライアンス文化の創出に取り組んでいます。

コンベラの行動規範は、その価値観に基づいて生まれたものであり、最高レベルのインテグリティ、透明性、倫理的行動により責任ある運営に努める私たちを導く羅針盤となっています。この規範は、コンベラ内でコンプライアンスの文化を構築し、私たち自身、お客様、そして自社に対する私たちの基準を定義する上で、不可欠な役割を果たします。行動規範では、コンベラのポリシーや法律に対する違反を目撃したり、その疑いを感じたりした場合に、従業員が声を上げる責任も定義しています。



倫理ホットラインチャンネル

贈収賄、汚職、現代奴隷制、人身売買といった倫理的懸念を報告するための主要チャンネルは、コンベラ倫理ホットラインです。そのメカニズムは、内部告発や他の倫理的懸念を受け取ったり処理したりするものとして、安全で機密性の高いものであり、従業員や他の報告者は、適用法に従って匿名で懸念を表明できます。



現代奴隷制に関する声明

コンベラは現代奴隷制と人身売買を非難します。私たちは、業務に強制労働、非自発的労働、児童労働を用いておらず、ビジネスとサプライチェーンのいかなる部分においてもこうした活動を禁止しています。私たちは、従業員、パートナー、請負業者、コンサルタント、ベンダー、サプライヤーなど、コンベラのビジネスのすべての関係者に、この理念の順守を求めています。すべての従業員、特に調達、販売、運営部門の従業員は、新しいお客様やベンダーのオンボーディング時に際立って注意を払うことが重要です。コンベラは、オーストラリア連邦現代奴隷法2018および英国現代奴隷法2015第54条の要件に準拠しています。

グローバル・データプライバシー

コンベラは、コンベラが運営されている法域で適用されるデータ保護法に準拠するため、プライバシーおよびデータガバナンス・プログラムを実施しています。このプログラムはデータプライバシー・オフィサーによって管理され、プライバシー専門家によってサポートされています。グローバルプライバシー・ポリシーと情報ガバナンスポリシーおよび手続きでは、コンベラグループが個人情報の収集、処理、保管、共有、維持、破棄に適用する原則と標準運用手続きを定めています。

プログラムの主な信条

- 01 プライバシーポリシーおよび手続きを管理するとともに、プライバシーとデータ保護の意識を高めるためのトレーニングを従業員に提供します。
- 02 コンベラとその事業部門がプライバシーに関する法的義務と規制義務を順守するために必要な、法的要件に関するガイダンスを提供します。
- 03 適切な開示、通知、選択のためのメカニズムを備えます。
- 04 盤石な契約条項に基づいて、個人データの保存と転送を保護します。
- 05 必要に応じて、データ保護影響評価を含むプライバシーリスク評価を実施します。
- 06 部門横断的なプライバシーインシデント管理プロセスを備えます。コンベラは、プライバシーツールへの投資により、プログラムの改良と強化に継続的に取り組んでいます。

サイバーセキュリティ

コンベラは、サイバーセキュリティの運用を継続的に管理し、種類や発生源に関係なく、巧みな調整による現在および将来の成功攻撃に対応します。コンベラは、組織のあらゆる側面（計画、コラボレーション、エンジニアリング、アーキテクチャ、ガバナンス、リソースなど）に浸透する、アジリティ、適応性、柔軟性に優れた運用構造を採用しており、組織として、変化する成功攻撃に直面しても、テクノロジーと運用のあらゆる側面において継続かつ動的に再形成、調整、適応ができます。

最高情報セキュリティ責任者の指導の下、コンベラは、複数の異なるエンクレーブを通じた回復力と保



護の概念によりシステムを設計および運用することで、ビジネスとミッションのプロセスやシステムアーキテクチャを形成して攻撃耐性を生み出し、組織として、重要情報の流出制限、敵対者の封じ込め、（劣化モードであっても）運営の続行、成功攻撃からの回復ができるようにします。

さらにコンベラは、組織の情報インフラストラクチャ内で足場を築こうとする試みの兆候を検出して対処する機能を展開するとともに、これらの機能を、敵対者の手法をより深く把握するための手続きで補完します。コンベラは、暗号化、強化された識別、認証とアクセス制御により、場所に関係なく重要データを識別して保護します。またコンベラは、情報システム境界の確立と防御、既知の悪意あるコードやマルウェアの侵入防止、不正な内部アクセスの阻止、市販セキュリティ製品の使用、境界とエンドユーザー・システムの専門的管理を行います。

コンベラのセキュリティポリシーは少なくとも12か月ごとに見直され、年間を通じて必要に応じて更新されます。

コンプライアンス

堅牢かつ包括的なコンプライアンスプログラムを確実に実施するため、私たちは世界中に約147名のリスクおよびコンプライアンス担当スタッフを擁しており、そのコンプライアンス経験は合計で約1,200年に及びます。

コンベラのリスクおよびコンプライアンスプログラムは、個人や地域社会に危害をもたらす現代奴隷制、人身売買、ESG関連の懸念（詐欺や汚職を含むものの、それらに限定されません）に対するリスク軽減を促します。コンベラのリスクおよびコンプライアンスプログラムは、法律と規制の要件に準拠したリスクベースのアプローチを活用します。現在と将来におけるリスク評価のため、コンプライアンス企業リスク評価が毎年実施され、そこには、ビジネス分野、地理的要因、商品、お客様、ベンダーに渡る管理の有効性評価が含まれます。2023年にコンベラは、現在のビジネス状態によってもたらされるESGリスクを評価するためにESGリスク評価も実施しました。

私たちはコンプライアンス組織全体で、支払いやプラットフォームでの活動パターンから生まれるリスク指標による合計98の監視アルゴリズムを使って、さらに詳細な調査と分析に取り組んでいます。それらのリスク指標は、規制要件、外部ガイダンス、および私たち独自の社内ポリシーおよび手続きに基づいています。それは、コンベラのお客様との間で送金される資金が、マネーロンダリング、詐欺、またはテロ資金供与に関連する可能性のある疑わしい活動を目的としていないこと、またはそのような活動に関連していないことを確実なものとするためです。2023年、制裁の変更と傾向についてお客様に伝える取り組みの一環として、私たちは制裁に関するアンケート合計610件をお客様に発行しました。これらのアンケートは、法律を順守しながらお客様が資金を必要な場所に移動できるようにするための包括的な認可プログラムの一部です。

リスク管理とソーシング

コンベラは、サードパーティリスク管理および監督プログラムを実施し、そこでは以下を含む、新規ベンダー想定者のオンボーディングにおける点検の要件とプロセスが制定されています。

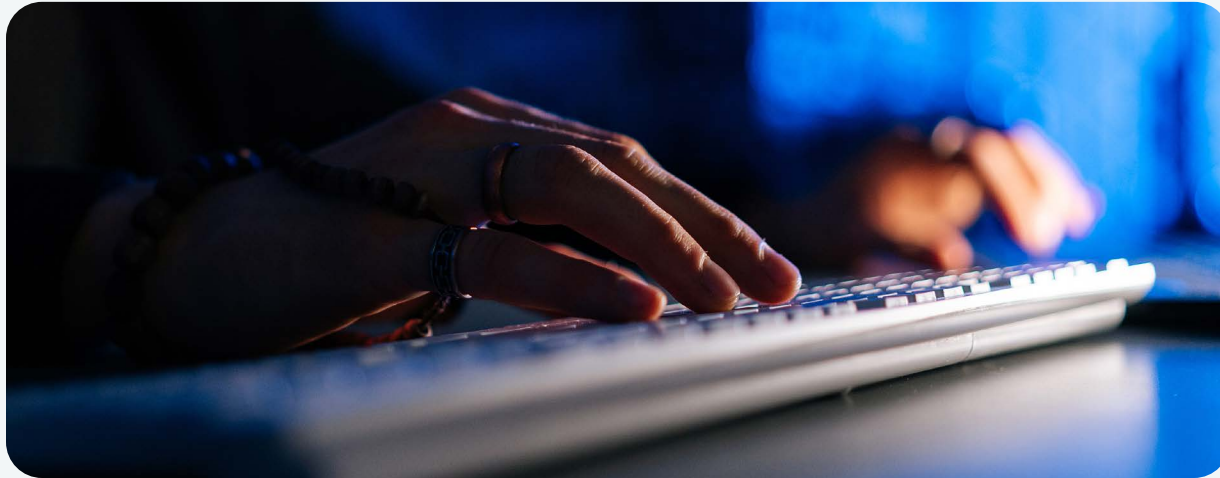
- ・ 新しいサードパーティ・サービスプロバイダーのオンボーディング
- ・ 既存のサードパーティ・サービスプロバイダーの継続的な監視
- ・ 例外プロセス

私たちは、リスクベースのアプローチにより、ベンダーをそのビジネス内で想定される人身売買や現代奴隷制において評価します。さらに、コンベラの契約書類と標準の諸条件では、適用されるすべての法律と規制の順守を第三者とその労働者に求めています。コンベラとの提携を考えるサードパーティ・サービスプロバイダーは、それに先立って、リスク評価とデューデリジェンスのプロセスを正常に完了する必要があります。

その評価は、現代奴隷制や人身売買に関連した、コンプライアンス違反、贈収賄、汚職などを含む、さまざまな問題に焦点を当てています。コンベラの持続可能性へのアプローチは、そのビジネス、ステークホルダー、お客様にとっての重要な問題を中心にしています。そのアプローチを確実に適切なものとするため、重要性評価が実施され、頻繁に点検されます。

さらに、プログラムの一環としてコンベラは、関連する現在と将来のESG関連リスクを評価することに取り組みます。それらの問題を軽減するため、クライアントのリスク分析とコンベラビジネスモデルに内在する脆弱性の測定を含めた、グローバルESGリスク評価が毎年実施されます。

2023年には、295のサードパーティ・サービスプロバイダーのオンボーディングが行われました。これらのベンダーのうち206社は、業種に応じたベンダーリスク評価プロセスを実行しました。合計で15件のビジネス関係が、契約の終了やサイバーセキュリティ上の理由など、ESG以外の理由で終了しました。



贈収賄防止および汚職防止

コンベラは、倫理的なビジネス基準に準拠したグローバルビジネスを遂行し、適用されるすべての贈収賄防止法および汚職防止法の文言と精神の両方を順守することに尽力しています。コンベラは、ボトムラインへの影響や現在の標準や慣行にかかわらず、従業員、ビジネスパートナー、サードパーティによる贈収賄や汚職をいかなる形においても厳しく禁止しています。

コンベラは世界的に事業を展開しているため、米国海外腐敗行為防止法や英国贈収賄防止法など、同社が事業を行うあらゆる場所の汚職防止法や贈収賄防止法の対象となります。これらの法律に違反すると、コンベラや関与した個人に厳しい罰金や処罰が科せられる可能性があります。さらに、違反行為は私たちの評判、ブランド、株主の信頼を損なう可能性があります。これらの法律に違反したと申し立てられただけでも、会社の評判に重大な悪影響が及ぼされ、間接的なコストが発生する可能性があります。グローバル企業としてコンベラは、私たちがサービスを提供する地域社会に汚職のコストが影響を及ぼすことが多いことを認

識しており、そのため、この重要な世界的問題の解決に貢献するよう尽力しています。

コンベラは、従業員が関連する贈収賄防止および汚職防止(ABC)トレーニングを必ず受けるようにし、該当する場合は関連するコンベラポリシーをパートナーに伝えます。



2023年のハイライト



利益相反(COI)開示情報を収集するための新しいプラットフォームの実装



ABCにおける懸念を示す可能性のある危険信号インシデントの監視強化



グローバルABCリスク評価の完了



ABC、COI、倫理に関連したレポートにおけるグローバルトレーニング



ABCやその関連問題についての従業員との継続的な社内コミュニケーション

レポート基準 - GRI



グローバルレポート・イニシアチブ - GRI 2: 一般的な開示事項

開示	説明	相互参照/出典
2-1	組織の詳細	コンベラ Holdings, LLC。コンベラは31のオフィスを通じて21か国で事業を展開しており、非上場企業です。
2-2	組織の持続可能性レポートに含まれる団体	コンベラのESGレポートには、同社が事業を展開している21か国におけるすべての事業体が含まれます。このレポート内の各項目に属するすべての情報は、コンベラのESGプログラムをグローバルに表現するために整合されています。
2-3	報告期間、頻度、連絡先	報告期間: 2023年1月1日~12月。レポートは2024年第3四半期に発行。連絡先: ethics@convera.com
2-5	外部保証	コンベラはこの持続可能性レポートに対して外部保証を受けていません
2-6	活動、バリューチェーン、その他のビジネス関係	私たちについて (5ページ)。環境 (11~14ページ)
2-7	従業員	社会 (16~24ページ)
2-8	従業員ではない労働者	コンベラは、適切な場合に、特定の役割を果たすため請負業者を雇うことがあります
2-9	ガバナンスの構造と構成	ガバナンス (26~27ページ)
2-10	最高ガバナンス機関の指名と選出	ガバナンス (26~27ページ)
2-11	最高ガバナンス機関の議長	コーポレートガバナンス (26ページ)
2-12	影響の管理を監督する最高ガバナンス機関の役割	コンベラはステークホルダーと頻繁に交流します。これは、ミーティング、イベント、ウェビナー、マーケティングコミュニケーション、ソーシャルメディア、ポッドキャスト、ブログ、その他のプラットフォームなど、さまざまな手段を通じて促進されます。コーポレートガバナンス (26ページ)
2-13	影響管理の責任の委譲	ガバナンス (26~27ページ)
2-14	持続可能性レポートにおける最高ガバナンス機関の役割	ガバナンス (26~27ページ)
2-15	利益相反	グローバル利益相反ポリシーと地域ポリシー。倫理および腐敗防止部門は、すべての従業員に適用される世界および地域の利益相反ポリシーを管理します。利益相反ポリシーは、利益相反 (COI) を構成する要素を定義し、利益相反が発生する可能性がある状況の例を示し、利益相反の開示、点検、承認における要件を概説します。倫理・腐敗防止部門は、従業員がそのような利益相反を報告できるプロセスとプラットフォームの管理と統制も行います。これには、贈り物の授受、社外業務、副業、役員活動、外部関係、個人口座取引などが含まれますが、それらに限定されません。
2-17	最高ガバナンス機関の集合知	コーポレートガバナンス (26ページ)
2-22	持続可能な開発戦略に関する声明	CEOからのメッセージ (3ページ)。ESGコミットメント声明
2-23	ポリシーコミットメント	コンベラの価値観。ESGコミットメント声明。現代奴隷制に関する声明。
2-24	ポリシーコミットメントの組み込み	コンベラの価値観。ESGコミットメント声明。現代奴隷制に関する声明。
2-26	助言を求めたり懸念を表明したりするためのメカニズム	倫理と行動 (29ページ)。ガバナンス (26~27ページ)
2-29	ステークホルダーエンゲージメントへのアプローチ	私たちは企業としての目標と目的を推進するため、従業員、お客様、役員、パートナー、ベンダー、サプライヤーといったステークホルダーと定期的に連携しています。

グローバルレポート・イニシアチブ - GRI 3:重要トピック

開示	説明	相互参照/出典
3-1	重要トピックを決定するプロセス	ESGへの取り組み(2ページ)
3-2	重要トピック一覧	ESGへの取り組み(2ページ)
3-3	重要トピックの管理	ESGのガバナンスと監督(29ページ)

グローバルレポート・イニシアチブ - GRI 203:間接的な経済影響

開示	説明	相互参照/出典
3-3	重要トピックの管理	ESG戦略
203-1	支援されるインフラ投資およびサービス	ビジネスにおける持続可能性(14ページ)。私たちの商品 - カーボンオフセット(14ページ)。地域社会への働きかけと関与(20~23ページ)。お客様の保護(24ページ)

グローバルレポート・イニシアチブ - GRI 205:汚職防止

開示	説明	相互参照/出典
3-3	重要トピックの管理	贈収賄防止および汚職防止ポリシー
205-2	汚職防止ポリシーおよび手続きに関するコミュニケーションとトレーニング	贈収賄防止および汚職防止(33ページ)
205-3	確認された汚職事件と取られた措置	2023年に汚職事件は発生していません

グローバルレポート・イニシアチブ - GRI 404:トレーニングと教育

開示	説明	相互参照/出典
3-3	重要トピックの管理	トレーニングとコミュニケーション(28ページ)
404-1	従業員1人当たりの年間平均トレーニング時間	トレーニングとコミュニケーション(28ページ)
404-2	従業員のスキル向上プログラムと移行支援プログラム	トレーニングとコミュニケーション(28ページ)

グローバルレポート・イニシアチブ - GRI 405:多様性と機会均等

開示	説明	相互参照/出典
3-3	重要トピックの管理	多様性、平等性とインクルージョン(16ページ)
405-1	ガバナンス機関と従業員の多様性	多様性、平等性とインクルージョン(16ページ)
405-2	女性と男性の基本給と報酬の比率	多様性、平等性とインクルージョン(16ページ)

グローバルレポート・イニシアチブ – GRI 408: 児童労働

開示	説明	相互参照/出典
3-3	重要トピックの管理	コンベラ人権ポリシー
408-1	児童労働の発生リスクが高い事業とサプライヤー	人権と労働者の権利 (17ページ)。現代奴隷制に関する声明。

グローバルレポート・イニシアチブ – GRI 413: 地域社会

開示	説明	相互参照/出典
3-3	重要トピックの管理	社会 (16~24ページ)
413-1	地域社会への関与、影響評価、開発プログラムを伴う事業	地域社会への働きかけと関与 (20~23ページ)

グローバルレポート・イニシアチブ – GRI 415: 公共政策

開示	説明	相互参照/出典
415-1	政治献金	コンベラは政治献金を一切行いません

グローバルレポート・イニシアチブ – GRI 418: お客様プライバシー

開示	説明	相互参照/出典
3-3	重要トピックの管理	グローバル・データプライバシーおよびセキュリティ (30ページ)
418-1	お客様プライバシーの侵害やお客様データの紛失に関する裏付けられた苦情	2023年中にデータ侵害は記録されませんでした

© 2024 Convera Holdings, LLC. All rights reserved.

Converaは外国為替プロダクトやサービス、決済ソリューションを提供するグローバルリーダーで、日本ではコンベラジャパン株式会社(コンベラ)が運営しています。本書は情報提供用として作成されたものであり、いずれの当事者に対しても拘束力のある義務が生じることは一切ありません。お客様とコンベラの関係は、適用される利用条件に規定されます。本書には、いかなる明示的または黙示的な表明、保証または条件も一切含まれていません。



convera

© 2024 Convera Holdings, LLC. All rights reserved.